

《健診の内容について》

地域の会場で行う検診

◎検診内容と受診料（年齢基準日：令和8年3月31日）

結核・肺がん検診

内 容	対 象 者	受 診 料
胸部エックス線検査	4 0 歳～6 4 歳	6 0 0 円
	6 5 歳以上	無 料

※上記の年齢以外の方は、1,320円で受診できます。

●65歳以上の人は年1回の結核検診を受ける義務があります。

●検診を申し込んだ人以外に、次の項目に該当する人にも受診票を送付しています。

- 40歳の大崎市国民健康保険加入者と77歳で、市民健診申込書の回答がない人、未記入の人

●肺の病気で既に治療中・経過観察中の人は、検診ではなくかかりつけ医で診察を受けてください。

●以下の項目に該当する人は、検診を受けることができません。

- インスリンポンプ・持続性グルコース測定器を使用している人
- 妊娠中、妊娠の可能性がある人

●かく痰検査は、50歳以上の人で、喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600を超える人が対象です。

●かく痰検査を希望される場合は1,000円の自己負担額がかかります。

●かく痰検査のみの受診はできません。胸部エックス線検査の追加検査となります。

●ボタンや金具のついた服や下着、ネックレス、磁気をついた物、湿布等は撮影前までに全部外してください。

●身体に痛みのある方（特に首・肩・腕）は事前に技師にお申し出ください。

●同日に胃がん検診も受診する場合は、必ず先に結核・肺がん検診を受診してください。

●胃がん検診（バリウム検査）受診後は、3日あけてから結核・肺がん検診を受診してください。

胃がん検診

内 容	対 象 者	受 診 料
胃部エックス線検査 (バリウム検査)	40歳～69歳	1,900円
	70歳以上 (65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)	700円

※上記の年齢以外の方は、6,160円で受診できます。

●検診を申し込んだ人以外に、次の項目に該当する人にも受診票を送付しています。

- 40歳の大崎市国保加入者で市民健診申込書の回答がない人、未記入の人

●検診前夜は飲酒をしないで、夕食は午後8時頃までにすませてください。

●検診当日の朝は何も食べないでください。また、タバコも吸わないでください。(ただし、検査の1時間前まではコップ1杯程度の水に限り飲んでかまいません。)

●検診当日の朝はできるだけ、排便をすませてください。

●検査台の上で一人で体位変換ができない、あるいは、握り棒を持って体を支えることができないなど、体の状態により、転倒などの危険性を考慮し検査を中断したり、お断りすることがあります。

●以下の項目に該当する人は、検査を受けることができません。

- 過去の検診で発疹等のアレルギー症状が出たことがある人
- 妊娠中、妊娠の可能性がある人 (授乳中の人は可能です。)
- 肺の病気で、手術によりどちらかの肺がない人
- 腎不全にて現在透析中で水分の制限を受けている人
- 身長195cm以上または体重135kg以上の人 (撮影装置の問題)

●以下の項目に該当する人はバリウム検査をお勧めしません。

- 腸閉塞や腸ねん転、大腸憩室炎と診断され、治療を受けたことのある人
- 過去の検診でバリウムを誤嚥した (気管に入った) ことがある人
- 日常的にむせやすい人
- 寝返りや立つ時に日常的に介助が必要な人

●以下の項目に該当する人は主治医に相談のうえ、受診してください。

- 食道、胃の外科的手術もしくは内視鏡治療をして1年以内または食道や胃の疾患で経過観察中の人
- 大腸、小腸の外科的手術をして1年以内または内視鏡治療をして3ヵ月以内の人
- 肝臓、脾臓、胆のう、婦人科等の手術 (腹腔鏡下手術も含む) をして6ヵ月以内の人
- 炎症性腸疾患 (潰瘍性大腸炎、クローン病) で治療中の人

*生活保護を受けている人は受給証提示により対象年齢に該当する健診を無料で受診できます。

地域の会場で行う検診

◎検診内容と受診料（年齢基準日：令和8年3月31日）

大腸がん検診

内 容	対 象 者	受 診 料
便 潜 血 検 査	4 0 歳～6 9 歳	6 0 0 円
	7 0 歳以上（65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む）	3 0 0 円

※上記の年齢以外の方は、1,760円で受診できます。

- 配布した検査容器の中に、詳しい説明書が入っています。よくお読みください。
- 採便日 提出日の前日と前々日の2日間採便します。（前日と前々日が理想です。当日の採便でも可）
- 採便後のスティックは自分の名前が書いてある袋に入れてください。（1人につき1袋です。）
- 検査容器は、本人以外の人でも提出可能です。（割り当て行政区以外でも可）
- 検査容器には使用期限がありますので、必ず今回送付した検査容器を使用してください。
- 胃がん検診（バリウム検査）受診後は、おおむね1週間が過ぎてから大腸がん検診を受診してください。
- 医療機関で経過観察中の方は、検診ではなくかかりつけ医で診察を受けてください。